

お寺で夜まで遊ぼう！
～忍者修行の巻～

8月26日、金沢教区児童教化連盟の皆さんと御遠忌讃仰夏の集いを開催し子どもたちと遊びました。参加人数は21人でした。

初めに子どもたちと一緒に和紙で「赤本」を入れる袋を作りました。そして、開会式ではみなでお勤めをし、法話を聞きました。

お昼ご飯を食べた後は「キッズスクール」の皆さんと一緒に「忍者修行」をしました。横安江町商店街の皆さんに協力してもらいながら忍者になりきり楽しめました。

忍者修行が終わった後は、かき氷を子どもたちと食べ、晩ご飯に児童連盟の人たちと作ったカレーライスを食べました。最後に、別院の本堂前で花火をしました。

御遠忌讃仰事業に参画するという趣旨のとおり、別院での一日が親鸞聖人の教えを知り、別院に

親しみを持つことができたと思っています。今後もこのような活動を続けていきたい。

照岡智祐(第三上組 照臺寺)



9月18・19日に金澤表参道(横安江町商店街)で開催された「よこっちょ・ポッケまーと」に、金沢教区坊守会、金澤表参道おかみさん会、青少年教化小委員会と御遠忌広報部会で出店しました。「わたしの「ひとこじ文字」と題し、『正信偈』の中から好きな文字を選び、書いてボードに貼り、一つの作品を完成させる参加型の企画です。

この交流を通して、教区と別院と商店街とそこに訪れる多くの皆さんに宗祖の御遠忌を知ってもらい、より深く浄土真宗に親しんでもらうきっかけ作りができるようにと願い参加しました。

これからも金沢教区内寺院の掲示板やバスの広告、テレビ・ラ

ジオ・新聞広告、取材記事や別院機関紙、ホームページやSNS、お知らせするのぼり旗やポケットティッシュなど、町中に「御遠忌」のお知らせがあふれていくこととなります。みなさんでそんな「御遠忌」を見つけてみませんか。大きなものから、小さなものまで「御遠忌」を見つけてください。そして近くの人にお知らせください。そんなあなたは「教区御遠忌の広報さん」です。みんなの「御遠忌みつけた」が集まって、より多く、より深く、より親しんでいただける宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌が勤まればと願っております。

谷 涼雅(御遠忌広報部会長)